

【記入例】退職者の分を一括徴収する場合（未徴収税額を5月分までまとめて徴収する場合）

給与支払報告  
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

第十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）

三股町長殿		〔特別徴収者〕 給与支払者	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市△△町□番地		特別徴収義務者 指定番号	9000000			
令和〇年12月12日提出			フリガナ			宛名番号				
			氏名又は名称	〇〇株式会社		担連 当絡 者先	所 属 氏 名	〇 〇 △ △		
			個人番号 又は法人番号	1111111111111111		電話	(〇〇〇)〇〇-〇〇〇〇 内線(〇〇)			
給与 所得 者	フリガナ	ミマタ タロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収 税額の徴収方法	
	氏 名	三股太郎								
	生年月日	S40年10月10日								
	個人番号	9999999999999999								
	受給者番号									
	1月1日 現在の住所	〒889-1902 三股町五本松1-1								
移動後の 住 所	〒									
		12,000 円	6月 から 11月 まで	12月 から 5月 まで	〇 年	1 右から 番号を 記入	1. 退 2. 転 3. 休 4. 死 5. 支 6. 合 7. 合 【事由・理由】	職 勤 欠 亡 期 散 他	2 右から 番号を 記入	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)

1. 特別徴収継続の場合

新しい 勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規		法人番号			新しい勤務先へは、月割額_____円を _____月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地	〒		担 当 者 連 絡 先	所 属 氏 名			受 給 者 番 号
	フリガナ			電 話			納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	
	氏名又は名称					内線( )		<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理 由	1 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 12月分(翌月10日納入 期限分)で納入します。	異動者印 
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	12月20日	6,000円		

3. 普通徴収の場合

理 由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	※市 町 村 記 入 欄	入力処理	受 付 印	
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため		事務所通知		簡易・本通知
		3. 死亡による退職であるため		個人通知		
			課 台			

【注意事項】・退職の日が1月1日から4月30日までの方については、本人からの申し出がない場合でも必ず未徴収額を一括徴収して下さい。  
・事務処理の都合上、異動のあった日の月末までに届くようお願いします(異動後の徴収方法につきましては、必ず本人にお伝えください。)